

2023年度(令和5年度) 新体力テストの結果

生徒質問紙(第2学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	72	28	0	0
女子	73	23	3	0

保健体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	0	84	16	0
女子	13	80	7	0

運動やスポーツをどのくらいしていますか(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日くらい	月に1~3日くらい	しない
男子	70	0	0	30
女子	63	0	0	37

体力・運動能力(第2学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	
男子	28.65	27.23	38.03	47.20	80.00		7.99	201.55	20.50	39.63		女子	21.33	19.96	45.93	40.67	51.41		9.03	156.00	14.78	44.89

県平均値(R5)かつ全国平均値(R5)未満

重点課題および要因

情意面

○運動やスポーツを習慣化して行う人数が減少している。
○城西中学校校区の課題でもある「メディア使用時間」が多く、生活リズムが乱れている生徒が多い。

体力面

○男子は、3項目、女子は6項目において県平均値かつ全国平均値を下回っている。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

保健体育の授業で行う取組内容

- ①補強運動の充実⇒年間を通じて、各単元の特性を踏まえた、主運動につながる補強運動を計画的に実施する。
- ②新体力テストの分析⇒自己の体力テスト結果の分析(県・全国平均値との比較)を行い、体力課題を把握する。把握した課題をもとに学校や家庭でどのようなことに取り組むことができるかを考える場を意図的に設定する。

保健体育の授業以外で行う取組内容

- ①小中連携の充実⇒意識調査をもとに、その背景を推測しながら短期・長期目標を設定し、共通理解を持って取り組む。また、生活リズムアンケートを実施し、校区の結果を一覧表にして、保護者に配布し、啓発を図る。

2024年度(R6年度)の重点目標値

- ①県平均値かつ全国平均値を下回る項目を男子は2項目、女子は4項目以下にする。
- ②校区で統一したアンケート調査を継続して行い、結果をまとめ、分析し、具体的な取り組みを実施する。(保護者啓発等も含む)
- ③部活動指導員とも連携を図り、運動やスポーツを通して、様々なことを学べる機会を確保し「運動やスポーツが好き」と肯定的に答える生徒の割合を90%以上にする。